

志の実現に向けて 16

はじめに

9月に入りました。秋の虫の音がどこからともなく聴こえてくる季節になりました。

さて、来年1月に行われる大学入学共通テストまであと130日あまりです。5日（火）には、「共通テスト出願ガイダンス」が行われました。いよいよ2024年度入試が動き出しました。

ところで、静岡県のある高校の先生のブログに以下のような内容が書かれていました。

始業式の時に、3年生に向けて一斉放送で檄を飛ばした。

「受験は団体戦とよく言われるが、団体戦であるからには、君たち3年生202人、全員の進路が決まるまでは受験は終わらない。我々は、先生も生徒も同じ戦いをする戦友だ。一人の落伍者も出さず、パーフェクトゲームを目指してこれから戦うのだ。10月・11月に進路が決まる人がいるかもしれない、でも、進路が決まっても、そこで合格しても、ワタシ達の反応は冷たい。一人の合格が決まる度、思い浮かんでしまうのは、まだ受験が待っている君の友人達の顔なんだ。

自分が合格したからといって、ヘラヘラ浮かれるんじゃない。大騒ぎするんじゃない。大学受験って、合格が早いから凄いいことなんてない。一番賞賛すべきは、早く合格するのではなくて、3月の18日頃、やっと合格がきまるような奴だ。

我々は、この受験戦争で、パーフェクトゲームをするんだ。3年生全員の進路が決まるまでは、君たちの戦いは終わらない。

それが、3年間、同じ高校で同じ喜び同じ悲しみで共に生きてきた仲間の流儀だろう。」

6年生全員の進路が決まるまでが「団体戦」です。私もささやかながら本校6年生の力になりたいと思っています。

「第2回考査」について

9月14日（木）から21日（木）まで第2回考査が行われます。7日（木）から考査週間が始まります。考査までの時間を踏まえながら、計画を立てて、試験勉強に取り組むことが大切です。

「国際卓越研究大学の認定候補」について

9月1日（金）に、初めての「国際卓越研究大学制度」の認定候補として東北大学が選ばれたことが公表されました。

「国際卓越研究大学制度」とは、国際的に卓越した研究の展開及び経済社会に変化をもたらす研究成果の活用が相当程度見込まれる大学を「国際卓越研究大学」として認定し、当該大学が作成する国際卓越研究大学研究等体制強化計画に対して、大学ファンドによる助成を実施するものです。そして、国際卓越研究大学における研究環境の充実、優秀な人材の獲得を促し、知的価値創造の好循環を形成することで、我が国の学術研究ネットワークを牽引し、諸外国のトップレベルの研究大学に伍する研究大学の実現を図っていくことが期待されます。

なお、今回の「国際卓越研究大学制度」については、文科省が去年12月に公募を開始しました。東京大学や京都大学など10校が申請し、専門家会議において書類や面接、現地視察などの審査が行われていました。

「兵庫県立大学と芸術文化観光専門職大学の無償化」について

8月21日（月）に、兵庫県の齋藤元彦知事は、兵庫県が設置している2大学の入学金と授業料について、県内在住者は所得に関わらず学部、大学院ともに無償化する方針を表明しました。2024年度から段階的に実施される予定です。また、県外生の入学金の引き下げについても示唆されました。

これは、少子化・人口減対策として、これから結婚・子育てする世代を3年間程度集中的に支援する「若者・Z世代応援パッケージ」の一環です。大学では、多額の奨学金の返済に苦慮している若者も多く、結婚や出産など将来の生活設計への影響が深刻化していることから、負担軽減策として取り組まれます。

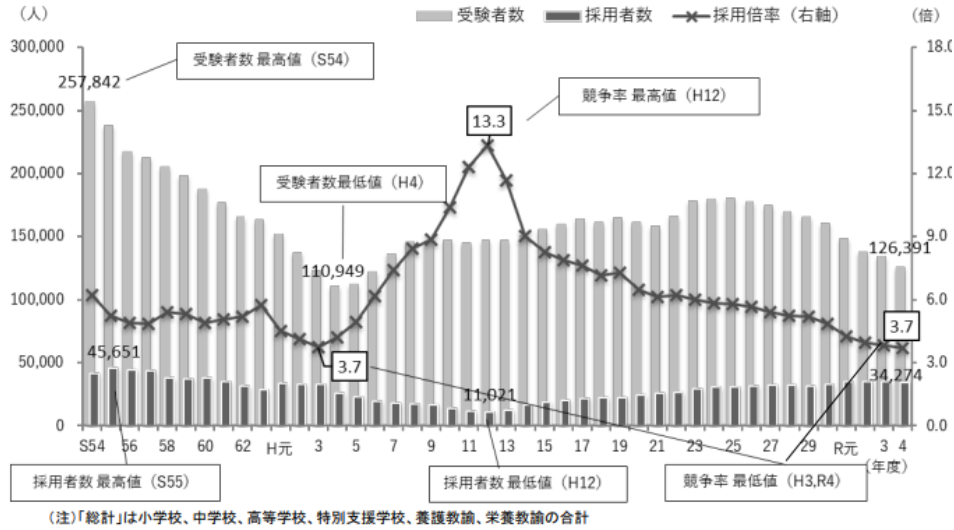
なお、対象となるのは、兵庫県が設置している兵庫県立大学と芸術文化観光専門職大学の2校です。学部、大学院ともに県内在住者の入学金（28万2,000円）と授業料（年額53万5,800円）を所得に関わらず無償化します。

「教育学部の地域枠」について

「地域枠」を教育系学部でも導入する動きが加速しています。これには、教員採用選考試験の受験者の減少があり、将来の教員を確保するねらいがあるようです。

ちなみに、教員の文部科学省の「公立学校教員採用選考試験の実施状況」をみると、教員全体の競争率は2000年度の13.3倍をピークに減少しています。2022年度は3.7倍になっています。

〔総計 受験者数・採用者数・競争数・競争率（採用倍率）の推移〕



※ 文部科学省「令和4年度（令和3年度実施）公立学校教員採用選考試験の実施状況について」

以下は、「地域枠」を導入している西日本の大学の状況です。（一部）

大学	学部 - 学科	募集人員	条件等
岡山大学	教育〔学校推薦型Ⅰ〕 〔岡山県北地域教育プログラム〕 学校教育（小学校教育）（中学校教育） 養護教諭	15 5	◆ 卒業後、岡山県北地域で学校教員として教職に就き、学校及び地域社会に貢献しようとする強い意志を有する者
	〔岡山工業化教員養成プログラム〕 学校教育（中学校教育）〈技術・工業〉	3	◆ 卒業後、岡山県工業科教員として教職に就くことを強く希望する者
山口大学	教育-学校教育 (教科教育)〈数学〉	2	◆ 卒業後に山口県の小学校教員となる意思を有する者
	(小学校教育)〈小学校総合〉〈教育学〉 〈心理学〉	19	◆ 卒業後に山口県の小学校教員となる意思を有する者
	(情報教育) (教科教育)〈国語〉〈社会科〉〈理科〉 〈音楽〉〈美術〉〈保健体育〉 〈技術〉〈英語〉	12	
熊本大学	教育-初等・中等教育〔学校推薦型Ⅱ〕 (小学校)〔地域枠〕	10	◆ 県内高校 ◆ 将来、熊本県採用小学校教員として教職に就くことを強く希望し、学校のみならず地域社会に貢献しようとする強い意志を有する者 ◆ 熊本県内の過疎が進む地域においても情熱をもって勤務することを志す者
大分大学	教育-学校教育 (初等中等教育)	35	◆ 卒業後は、大分県を中心とした地域の小学校教員を主とした学校教員として地域社会への貢献ができる者
宮崎大学	教育-学校教育 〔小中一貫教育〕〈小学校主免〉	25	◆ 卒業後は、宮崎県の小学校教員となることを希望している者